

令和8年度（令和7年度実施）
高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）
中学校 特別支援学校 中学部・高等部
社会

受審番号		氏 名	
------	--	-----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 - 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○0	○0	○0	○0	○0
●	○1	○1	○1	○1
○2	●	○2	○2	○2
○3	○3	●	○3	○3
○4	○4	○4	●	○4
○5	○5	○5	○5	●

記入例

(受審番号12345の場合)

- 4 この問題は、【共通問題】、及び【選択問題 中学校】、【選択問題 特別支援学校】の各問題から構成されています。選択問題で受審科目以外の問題を選択して解答した場合、解答は全て無効となります。

- 5 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 ア と表示のある問いに対してbと解答する場合は、下の（例）のように**アの解答欄の○b**をマークしてください。

（例）

ア	a	●	c	d	e	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	.	-	±
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

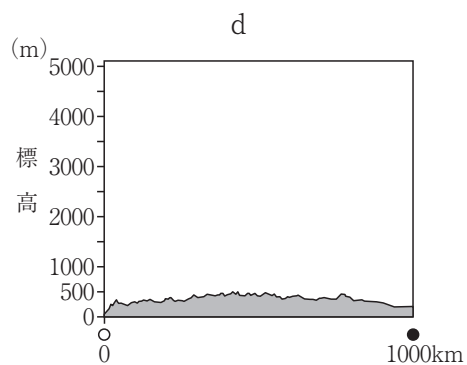
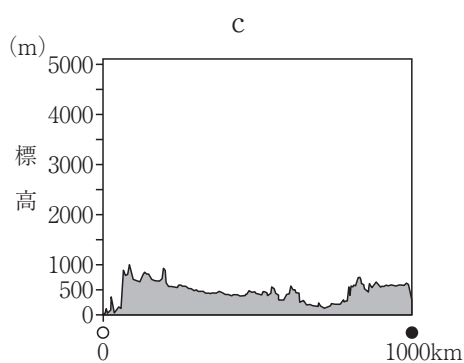
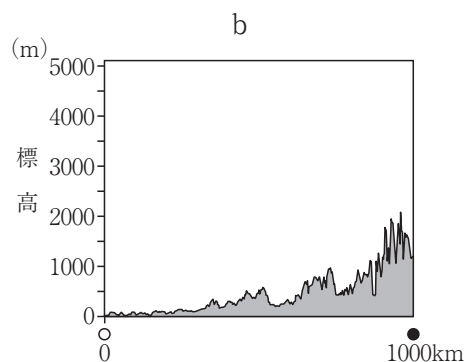
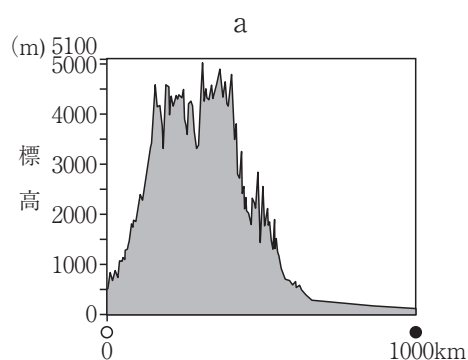
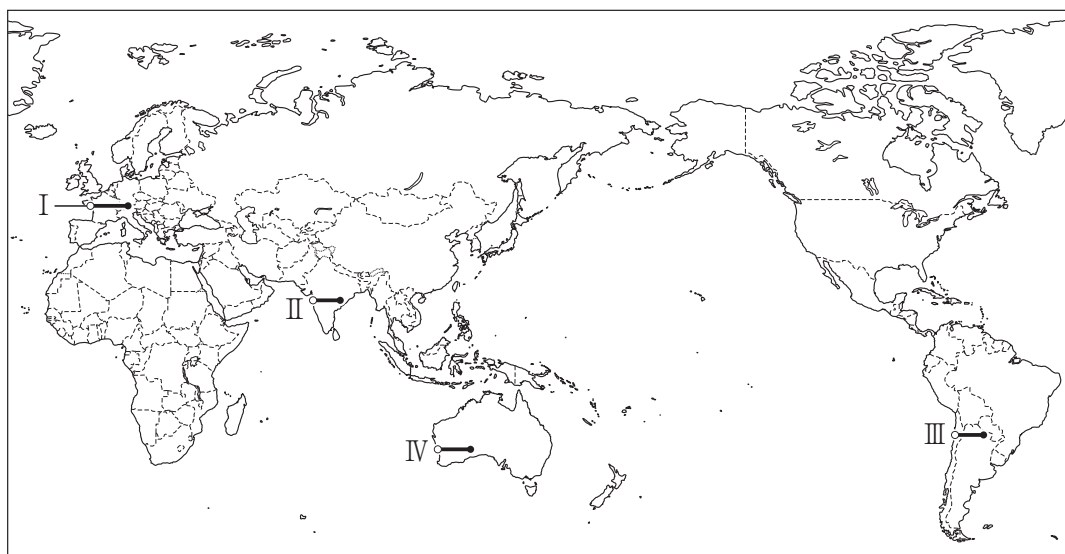
- 6 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。

【共通問題】

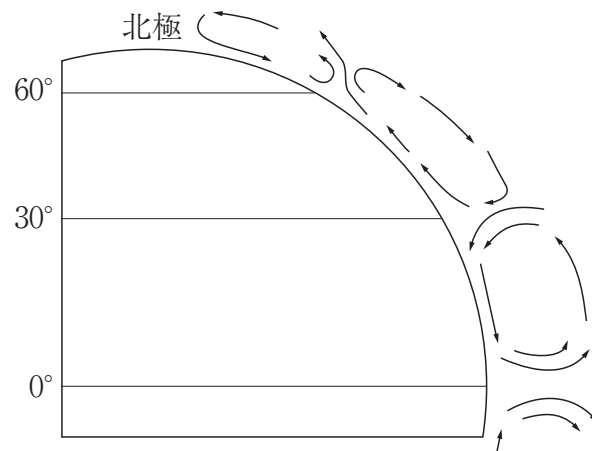
第1問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(8)の問いに答えなさい。

(1) 次の世界地図の線Ⅰ～Ⅳのうち、線Ⅱに沿った地形断面図を、下のa～dから一つ選びなさい。 ア



- (2) 次の図は、大気大循環の模式図である。この図の説明について述べた文として適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。 イ



- a 北極付近では低圧帯が形成され、北極に向かって偏西風が吹く。
 b 北緯60度付近では上昇気流が発生し、低圧帯が形成される。
 c 北緯30度付近では下降気流となり、湿潤な気候をもたらしている。
 d 赤道付近では高圧帯が形成され、高緯度側から貿易風が吹く。
- (3) 次の図Ⅰ～Ⅳは、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、北アメリカの地域別人口と食料供給を、2004～2006年平均を100とした指数であらわし、その推移を示したものである。Ⅰ～Ⅳに該当する地域名の組み合わせとして適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。 ウ

(FAOSTATほかより作成)

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
a	北アメリカ	ヨーロッパ	アフリカ	アジア
b	ヨーロッパ	北アメリカ	アジア	アフリカ
c	北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	アフリカ
d	ヨーロッパ	北アメリカ	アフリカ	アジア

- (4) 次の表は、ロシア、中国、ブラジルの木材の伐採（2021年）を示したものである。
I～Ⅲに該当する国名の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

エ

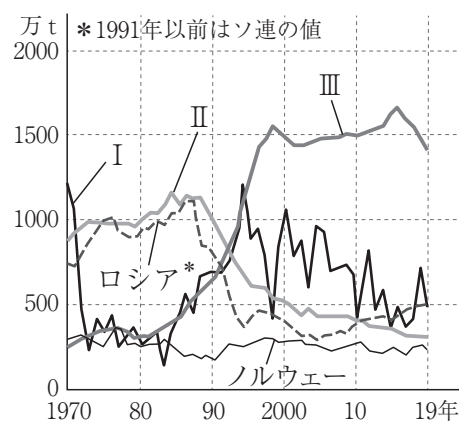
	国土面積に対する森林面積の比率(%)	木材伐採高(千m ³)	用材	薪炭材	うち針葉樹(千m ³)
I	23.0	335,969	180,237	155,732	90,740
II	58.3	266,288	142,989	123,299	45,099
III	47.7	217,000	201,891	15,109	171,763

(『世界国勢図会2023/24』より作成)

	I	II	III
a	ブラジル	ロシア	中国
b	中国	ブラジル	ロシア
c	ブラジル	中国	ロシア
d	中国	ロシア	ブラジル

- (5) 次の図は、日本、中国、ペルー、ロシア、ノルウェーの漁獲量の推移を示したものである。I～Ⅲに該当する国名の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

オ

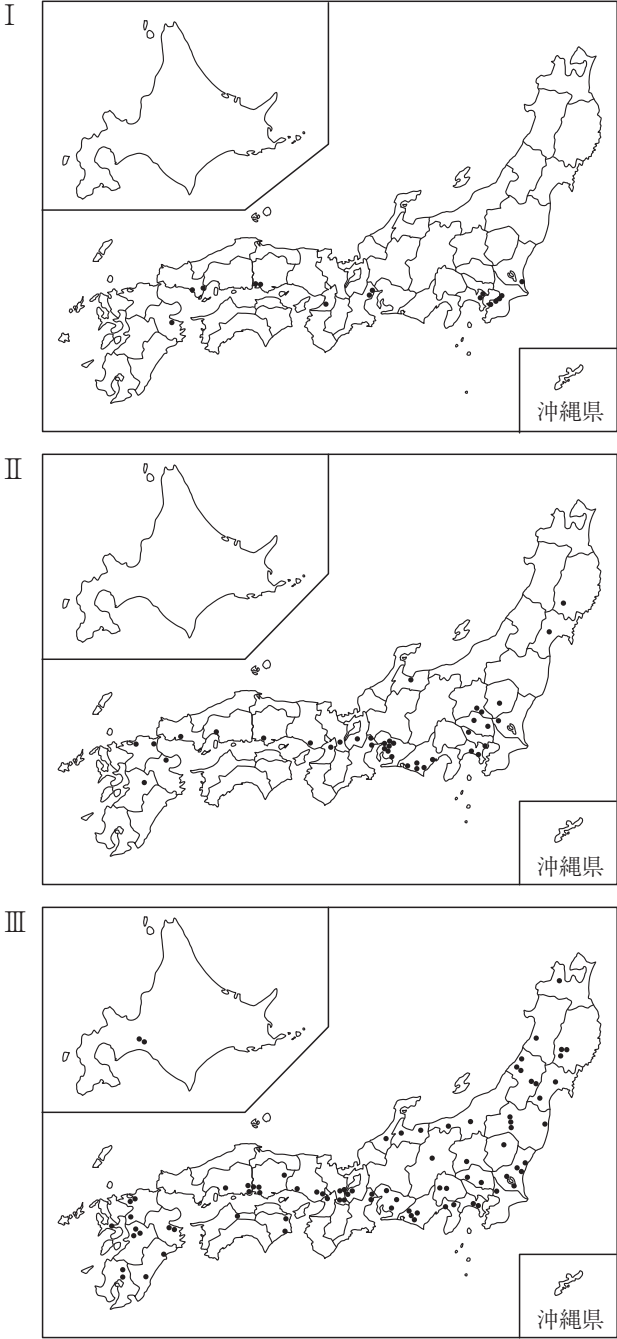


(FAOSTATより作成)

	I	II	III
a	ペルー	中国	日本
b	日本	ペルー	中国
c	日本	中国	ペルー
d	ペルー	日本	中国

(6) 次の図Ⅰ～Ⅲは、2022年における日本の工場の業種別分布を示したもので、自動車、半導体、石油化学コンビナートのいずれかである。Ⅰ～Ⅲに該当する業種名の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

力



(日本自動車工業会「日本の自動車工業」(2022年版),
産業タイムズ社「半導体工場ハンドブック」(2022年版),
石油化学工業協会「石油化学工業の現状」(2022年)より作成)

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
a	石油化学コンビナート	自動車	半導体
b	半導体	自動車	石油化学コンビナート
c	石油化学コンビナート	半導体	自動車
d	半導体	石油化学コンビナート	自動車

- (7) 次の図は、2019年における世界の主な地域間での貿易の輸出額を示したもので、I～Ⅲは、EU、ASEAN、NAFTA（2020年よりUSMCA）のいずれかである。I～Ⅲに該当する語句の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

キ

（『JETRO貿易投資白書2020年版』ほかより作成）

	I	II	Ⅲ
a	ASEAN	EU	NAFTA (USMCA)
b	EU	ASEAN	NAFTA (USMCA)
c	NAFTA (USMCA)	EU	ASEAN
d	ASEAN	NAFTA (USMCA)	EU

- (8) 次の各文は、ベトナム、マレーシア、シンガポール、インドネシアのいずれかの国について述べたものである。シンガポールについて述べた文として適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

ク

- a この国は、日本や韓国などの経済発展をモデルに、これらの国々からの企業進出や技術導入を受けて工業化を推進している。先住民族と比べ、中国系移民が経済的に優位に立ってきたため、大学入試や公務員採用時に先住民を優先するなどの政策がとられた。
- b この国は、世界最大のムスリム人口を擁する。ゴム、コーヒーなどの輸出用農産物の生産と、石油・天然ガスをはじめとする天然資源も豊富である。首都周辺に輸出加工区や工業団地を形成し、工業化を進めている。
- c この国は、人口の4分の3を中国系住民が占めている。古くから中継貿易港として栄えたが、大規模な工業団地が建設され、工業化が進んだ。情報関連産業の育成とIT化を積極的に進めるとともに、国際金融センターとしても成長している。
- d この国は、独立後、紛争や内戦が続いたが、1980年代半ばから社会主義型市場経済による国づくりを目指している。繊維産業が中心だが、機械・電子などの工業が成長している。農業は稲作が中心だが、近年はコーヒー豆の生産がさかんである。

2 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

- (1) たくみさんは、「第一次世界大戦後の国際協調体制を確立しようとする動き」に関心をもち、史料1を見つけ、調べたことを説明文にまとめた。次の史料1は、ある条約の一部である。たくみさんがまとめた説明文中の空欄(①)～(③)に当てはまる語句と文の組み合わせとして適切なものを、下の1～6から一つ選びなさい。

ケ

史料1

第一条 支那^{シナ}国以外ノ締約国ハ左ノ通約定ス
 一、支那ノ主権、独立並^そ其ノ領土的及行政的保全ヲ尊重スルコト
 二、支那カ自ラ有力且安固^{かつあんこ}ナル政府ヲ確定維持スル為、最完全ニシテ且最^{しょうがい}障礙ナキ機会ヲ之ニ供与スルコト
 三、支那ノ領土ヲ通^{じんりょく}シテ一切ノ国民ノ商業及工業ニ対スル機会均等主義ヲ有効ニ樹立維持スル為各尽力スルコト

〔説明文〕

史料1は、アメリカが、極東および太平洋における日本の勢力拡大を抑制するとともに、海軍軍縮をはかるために開催された国際会議で締結された(①)条約であり、この条約が結ばれた結果、(②)。また、日本が保持していた(③)における旧ドイツ権益は中国に返還された。

- | | | |
|------------|--------------------|--------|
| 1 ①－ヴェルサイユ | ②－ラインラントの非武装化が確定した | ③－遼東半島 |
| 2 ①－九カ国 | ②－日英同盟は失効した | ③－広東省 |
| 3 ①－ロカルノ | ②－石井・ランシング協定は廃棄された | ③－山東省 |
| 4 ①－ヴェルサイユ | ②－日英同盟は失効した | ③－広東省 |
| 5 ①－九カ国 | ②－石井・ランシング協定は廃棄された | ③－山東省 |
| 6 ①－ロカルノ | ②－ラインラントの非武装化が確定した | ③－遼東半島 |

- (2) 我が国の鎌倉時代・室町時代に関する次の文章を読み、あとの①～③の問いに答えなさい。

I 鎌倉時代には、13世紀前半に、軍事力を強化した後鳥羽上皇が、北条氏追討を命じ諸国の武士に発したものの、幕府の送った大軍によって、一気に京都を制圧される争乱が起きた。A 争乱の後、執権に就いた人物は、武家独自の最初の整った法典51カ条を制定し、広く御家人たちに示した。

II 室町時代には、14世紀半ばの東アジア各地での混乱した政情の中で、倭寇が現れて、その被害は、東アジア諸国共通の解決すべき課題ともなった。B 1368年に建国された明は、中国を中心とする伝統的な国際秩序の回復を目指して、近隣諸国に通交を求め、その呼びかけを知った幕府将軍は、15世紀初めに使者を派遣して国交を開いた。

- ① 次の文1～4のうち、下線部Aに関連する文の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

- 1 下線部A中の執権は、有力な御家人や政務にすぐれた者を評定衆に選び、合議制にもとづいた幕府の政治をおこなった。
- 2 下線部A中の執権は、引付衆を任命し、迅速で公正な裁判の確立につとめた。
- 3 このとき制定された法典は、頼朝以来の先例や、道理とよばれた武家社会の慣習・道徳にもとづくものだった。
- 4 このとき制定された法典は、客観的な取り決めの内容であったことから、当初から広く各地で用いられ、公家法・本所法は効力を失った。

a 1・3 b 1・4 c 2・3 d 2・4

- ② 下線部Bに関連する次の文X・Yの正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

X 下線部Bの時期には、雪舟が、仏前に供える花を座敷にかざる花に変化させ、華道の基礎を形成した。

Y 下線部B中の幕府将軍により建てられた3層の舍利殿は、伝統的な寝殿造風と禅宗様を折衷したものであった。

a X－正 Y－正 b X－正 Y－誤
c X－誤 Y－正 d X－誤 Y－誤

- ③ 下線部Bに関連して、15～16世紀における日明貿易に関わった都市について述べた次の文X・Yと、その場所を示した【地図】中の①～④の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

シ

X 日本からの勘合貿易船の入港地として定められた。室町幕府が衰退すると、大内氏と細川氏が日明貿易の主導権をめぐって激しく争い、衝突する事件が起こった都市。

Y 細川氏と結んで日明貿易の根拠地として栄えた。36人の会合衆の会議によって自治がおこなわれていた都市。

【地図】



- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| a | X－① | Y－③ | b | X－① | Y－④ |
| c | X－② | Y－③ | d | X－② | Y－④ |

- (3) 我が国の明治時代における地租改正について述べた文として適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。 ス

- a 1871年に田畑永代売買の禁止令を解き、翌年に田畑勝手作りを認め、地主と自作農に地券をあたえて、土地の所有権を認めた。
- b 課税対象を収穫高から地価に変更し、物納を金納に改め、税率を地価の3%とする一方で、土地耕作者の権利を認めて、土地耕作者を納税者とした。
- c 政府がこれまでの年貢収入を減らさないことを方針としたほか、入会地のうち、その所有権を立証できないものが官有地に編入されたことも一因で、農民は、各地で地租改正反対一揆を起こした。
- d 三重県を中心に愛知・岐阜・堺の各県に広がった大規模な地租改正反対一揆は政府を驚かせたが、税収確保が優先され、地租の税率が引き下げられることはなかった。

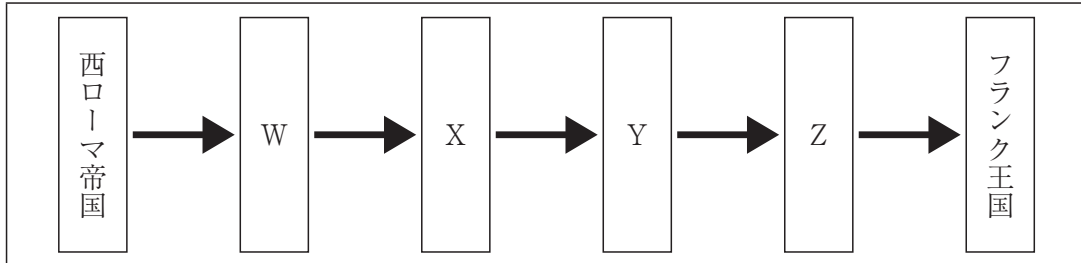
- (4) 我が国の戦後の高度経済成長に関する、次のできごとⅠ～Ⅳについて、年代の古いものから順に適切に並べたものを、下の a～d から一つ選びなさい。 セ

- Ⅰ IMF 8 条国に移行するとともに、OECD に加盟した。
- Ⅱ 経済企画庁が『経済白書』で「もはや戦後ではない」と記した。
- Ⅲ 資本主義諸国の中でアメリカにつぐ世界第2位の国民総生産（GNP）を実現した。
- Ⅳ 池田勇人内閣が、経済成長をいっそう促進するために「国民所得倍増計画」を打ち出した。

- a Ⅳ → Ⅰ → Ⅱ → Ⅲ b Ⅰ → Ⅳ → Ⅲ → Ⅱ
- c Ⅳ → Ⅲ → Ⅱ → Ⅰ d Ⅱ → Ⅳ → Ⅰ → Ⅲ

3 次の(1)～(6)の問いに答えなさい。

- (1) イタリア半島を支配した勢力の変遷を示す次の表について、下のa～dの語句を並べかえて完成させるとき、空欄「Y」に該当するものを一つ選びなさい。 ソ



- a ビザンツ帝国 b ランゴバルド王国 c オドアケルの王国
d 東ゴート王国

- (2) イスラーム世界について述べた次の文X・Yの正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。 タ

X シーア派のブワイフ朝とファーティマ朝は、アッバース朝に対抗してともにカリフを称した。

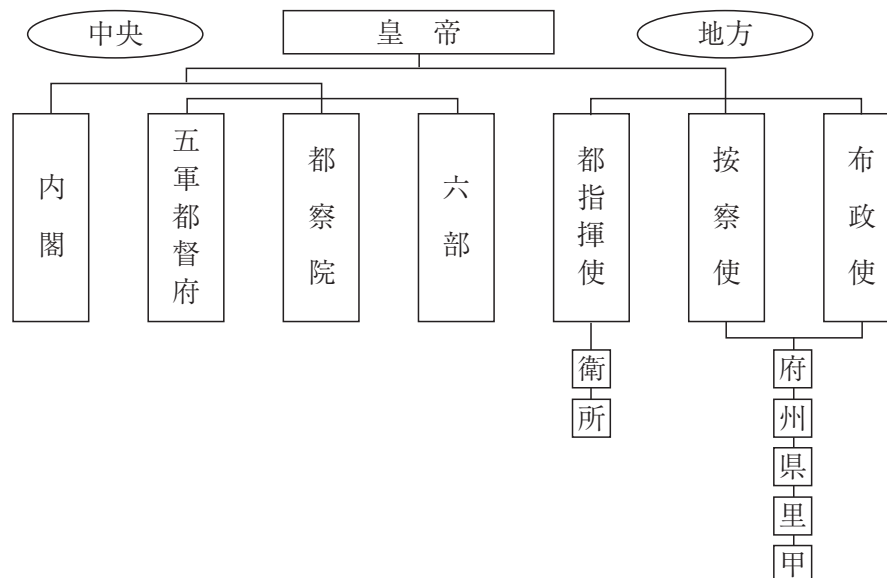
Y セルジューク朝のマドラサであるニザーミーヤ学院では、スンナ派のウラマーが養成された。

- a X－正 Y－正 b X－正 Y－誤
c X－誤 Y－正 d X－誤 Y－誤

- (3) 次のa～dの王朝や幕府のうち、成立から滅亡・断絶までの期間が最も長いものを一つ選びなさい。 チ

- a ヴァロワ朝 b 江戸幕府 c テューダー朝 d 高麗

- (4) 次の図は、中国のある王朝の統治機構を図示したものである。この王朝が中国を統治していた時期の世界の様子について述べた文として適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。



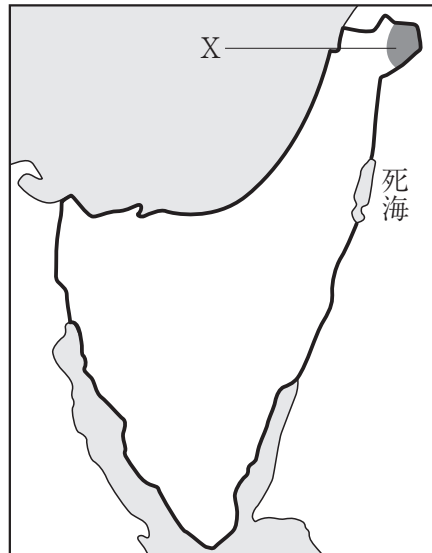
- a ローマ教会が大分裂（大シスマ）に陥った。
 b 阮朝が成立し、国号を越南国とした。
 c ロシアがペテルブルクに遷都した。
 d オスマン帝国がレパントの海戦に勝利した。
- (5) ロシアの極東進出について述べた次の文 X・Y の正誤の組み合わせとして適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。

X 北京条約で領有した地に、拠点港ウラジヴォストークを建設した。
 Y ニコライ 1 世は、樺太・千島交換条約によって樺太を領有した。

- a X－正 Y－正 b X－正 Y－誤
 c X－誤 Y－正 d X－誤 Y－誤

- (6) 次の地図は、第3次中東戦争後のイスラエルの領域を示したものである。図中のXで示した地域について述べた文として適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

ト



- a パレスチナ暫定自治協定（オスロ合意）でパレスチナ人による自治が認められた，ガザ地区である。
- b イスラエルがシリアから奪い，現在も返還交渉が続く，ガザ地区である。
- c イスラエルがパレスチナ人に対するインティファダをおこなった，ゴラン高原である。
- d 日本がP K O（国連平和維持活動）に参加した，ゴラン高原である。
- e P L O（パレスチナ解放機構）主流派のファタハが統治している，ヨルダン川西岸地区である。

第2問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 次の文が示す語句として適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

ア

集団において、年齢・性別・国籍・人種・宗教・趣味嗜好など様々な違いをもった人々がともにある状態のこと。

- a マイノリティ
- b LGBT
- c ダイバーシティ
- d ノーマライゼーション
- e バリアフリー

(2) 次の文が示す語句として適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

イ

「人工知能（AI）」が人間の知能をこえる転換点、または、それにより人間の生活に大きな変化がおこること。

- a シンギュラリティ
- b Society 5.0
- c ビッグデータ
- d IoT
- e ユビキタス

(3) 核兵器のない世界の実現に尽力したとして2024年のノーベル平和賞を受賞した団体名として適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

ウ

- a 国境なき医師団
- b 核兵器廃絶国際キャンペーン
- c 核戦争防止国際医師会議
- d 日本原水爆被害者団体協議会
- e パグウォッシュ会議

- (4) 次の地域的経済統合に関する各組織の中で、2025年4月時点で最も加盟国が少ないものを、次のa～eから一つ選びなさい。

エ

- a EU
- b MERCOSUR
- c APEC
- d USMCA
- e EFTA

- (5) 次の文が示す概念モデルとして適切なものを、下のa～eから一つ選びなさい。

オ

アメリカの生態学者ハーディンが発表した、共有地で利用ルールをつくらずに、各自が自分の利益を最大限になるよう行動すると、すべての資源が枯渇し、共倒れになってしまうという考え方。

- a ジョハリの窓
- b 囚人のジレンマ
- c 最後通牒ゲーム
- d トロッコ問題
- e コモンズの悲劇

2 次の(1)～(10)の問いに答えなさい。

(1) アメリカの政治制度に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。 カ

- a アメリカの大統領の任期は4年で、3選は認められていない。
- b アメリカの大統領は、議会への法案提出権をもっている。
- c アメリカの議会は、大統領に対して弾劾を行うことができる。
- d アメリカの連邦裁判所は、議会や大統領に対して違憲審査権をもっている。
- e アメリカの議会では、共和党と民主党の二大政党が対立している。

(2) 銀行が預金の受け入れと貸し出しを繰り返すことによって、預金通貨を創造することを信用創造という。最初に受け入れた預金（本源的預金）が1000億円で預金準備率が10%の場合の信用創造額として適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。

キ

- a 100億円
- b 900億円
- c 1000億円
- d 9000億円
- e 1兆円

(3) 戦後の日本経済に関する次の出来事を年代の古い順に並べたとき、3番目にあたる出来事を、次のa～eから一つ選びなさい。 ク

- a バブル経済崩壊
- b 変動為替相場制移行
- c 第2次石油危機
- d リーマンショック
- e プラザ合意

(4) 「ふるさと納税」に関する説明として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。 ケ

- a ふるさと納税とは、自分の住んでいる地域に限った地方公共団体への寄附である。
- b ふるさと納税による寄附の一部は、所得税や消費税から控除されるしくみである。
- c ふるさと納税により寄附した地方公共団体から返礼品をもらえることが多くある。
- d ふるさと納税の制度をめぐって国を提訴した地方公共団体は存在しない。
- e ふるさと納税の利用者が多い都市部では、税収増加につながっている地域も多い。

- (5) ロボットやAIなど先端技術を活用する農業を示す用語として適切なものを，次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a スマート農業
- b スマートグリッド
- c スマートシティ構想
- d 農業の六次産業化
- e トレーサビリティ

- (6) 特定商取引法において，クーリング・オフの対象とならない契約を，次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a 電話勧誘販売
- b 通信販売での買い物
- c 訪問購入
- d 訪問販売
- e 特定継続的役務提供

- (7) 日本国憲法に規定されている国会の権限として誤っているものを，次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a 予算の議決
- b 弾劾裁判所の設置
- c 憲法改正の発議
- d 内閣総理大臣の指名
- e 条約の締結

- (8) 国連で難民の国際的保護と救済活動を行う機関の欧文略語として適切なものを，次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a U N D P
- b U N I C E F
- c U N E S C O
- d U N H C R
- e U N C T A D

- (9) 次の文が示す自衛隊及び憲法第9条をめぐる裁判として適切なものを，下のa～eから一つ選びなさい。

航空自衛隊の地対空ミサイル基地を建設するため，政府が保安林の指定を解除した。このことに対し，地域住民が解除無効を提訴した裁判。第一審は，自衛隊は憲法違反と判示され，住民側が勝訴した。しかし，第二審は，原判決を取り消し，住民の訴えを却下し，統治行為論により自衛隊についての憲法判断を回避した。また，最高裁判所も，第二審を支持し，上告を棄却した。

- a 砂川事件
b 恵庭事件
c 長沼ナイキ基地訴訟
d 百里基地訴訟
e 自衛隊イラク派遣違憲訴訟
- (10) 我が国における在日外国人（日本の国籍を有しない者）の権利に関する次のA～Cの記述について，その正誤の組み合わせとして最も適切なものを，下のa～eから一つ選びなさい。

- A 国政選挙における参政権が認められていない。
B 国民健康保険が適用される。
C 労災保険の対象とならない。

- | | | | |
|---|-------|-------|-------|
| a | A — 正 | B — 正 | C — 誤 |
| b | A — 正 | B — 誤 | C — 正 |
| c | A — 正 | B — 誤 | C — 誤 |
| d | A — 誤 | B — 正 | C — 正 |
| e | A — 誤 | B — 正 | C — 誤 |

3 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

- (1) フロイトによって提唱された「防衛機制」に関する記述として最も適切なものを、次のa～eから一つ選びなさい。 タ

- a 「退行」は、自分が望んでいるのとは反対の行動を取ろうとすることである。
- b 「合理化」は、反社会的な欲求や感情を社会的に受け入れられる価値ある方向へ置き換えることである。
- c 「抑圧」は、罪の意識や責任を感じることをないように、欲求を抑えこんでしまうことである。
- d 「反動形成」は、弟妹が生まれたとき、親の愛情を得ようとして幼児期の行動を取ることである。
- e 「代償」は、自分の行動にもっともらしい理由や説明をつけて、自分の立場を正当化することである。

- (2) ルソーの思想に関する記述として誤っているものを、次のa～eから一つ選びなさい。 チ

- a ルソーは、著作『エミール』の中で、青年期が人間的に生きる出発点であることを強調し、「第二の誕生」と表現した。
- b ルソーは、人間の本性を自己保存の欲望をどこまでも追求する利己的存在であるとした。
- c ルソーは、すべての人民が直接政治に参加する直接民主制の国家を理想とした。
- d ルソーは、人間は誰でも自由と平等を志向する共通の意志を持つとし、これを体现するものを一般意志とした。
- e ルソーの思想は、自由・平等であった自然状態を重視する「自然に帰れ」という標語であらわされる。

- (3) 我が国の思想に関する記述として最も適切なものを、次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a 本居宣長は、文芸の本質は「もののあはれ」を知ることにあると説いた。また、『古事記』の神々の事跡に神々による、人為の加わっていない惟神の道を見出した。
- b 福沢諭吉は、どんな小さな生きものも差別されず、宇宙の大きなはたらきと一体化して、みずからの生命を全うすることのできる世界を理想的世界のありようとした。
- c 宮沢賢治は、人々は生まれながらに上下貴賤の差別なく平等であり、他者の妨げにならない限り、自由に、そして安楽に世の中を渡っていく権利を天から賦与されていると説いた。
- d 空海は、東大寺に戒壇を設け、具足戒を受けさせる正式な受戒制度を移入した。
- e 鑑真は、人は三密の行を修することによって、即身成仏をとげることができるとした。

- (4) 我が国の年中行事に関する説明として誤っているものを、次の a ～ e から一つ選びなさい。

- a 盆（盂蘭盆会）は、春分の日を中日とする 7 日間の仏事の行事である。
- b 端午の節句は、鯉のぼりを立てて、男児の成長や立身出世を願う行事である。
- c 節分は、立春の前の日に、豆をまいて厄払いをする行事である。
- d 桃の節句は、雛人形を飾り、女兒の成長を願う行事である。
- e 七夕は、彦星と織姫星が旧暦の 7 月 7 日の夜に年に一度会うという伝説に基づいた、星をまつる行事である。

- (5) 次の説明文 A ～ D について、演繹法と帰納法の説明の組み合わせとして適切なものを、下の a ～ e から一つ選びなさい。

- A 人間の意識の外に独立して物が存在することを認め、精神よりも物質を世界の根源的な実在とする立場で特殊な真理を導く方法。
- B 普遍的な命題から理性的な推理によって特殊な真理を導く方法。
- C 自然界の一切の事物の生起は、一定の目的によって合目的に規定されているという見方で、一般的法則を求める方法。
- D 個々の経験的事実から、それらに共通する一般的法則を求める方法。

- a 演繹法 — A 帰納法 — C
- b 演繹法 — B 帰納法 — A
- c 演繹法 — B 帰納法 — D
- d 演繹法 — C 帰納法 — A
- e 演繹法 — C 帰納法 — D

【選択問題 中学校】

第3問 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）の「第2章 第2節 社会」について、次の1～5の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、「第2 各分野の目標及び内容」のうち、地理的分野、歴史的分野、公民的分野、それぞれの「1 目標（3）」である。文中の（Ⅰ）～（Ⅲ）に該当する語句の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。なお、空欄のローマ数字が同じ箇所には同じ語句が入るものとする。 ア

第2 各分野の目標及び内容

〔地理的分野〕

1 目標

- (3) 日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を（Ⅰ）追究、解決しようとする態度を養うとともに、（Ⅱ）考察や深い理解を通して涵養^{かん}される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を（Ⅲ）しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

〔歴史的分野〕

1 目標

- (3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を（Ⅰ）追究、解決しようとする態度を養うとともに、（Ⅱ）考察や深い理解を通して涵養^{かん}される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を（Ⅲ）しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

〔公民的分野〕

1 目標

- (3) 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に（Ⅰ）社会に関わろうとする態度を養うとともに、（Ⅱ）考察や深い理解を通して涵養^{かん}される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を（Ⅲ）し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
a	主体的に	広い視野に立った	重視
b	主体的に	多面的・多角的な	尊重
c	自ら	広い視野に立った	重視
d	自ら	多面的・多角的な	尊重

- 2 次の文は、「第2 各分野の目標及び内容」のうち地理的分野「2 内容 B 世界の様々な地域」及び「3 内容の取扱い」の一部の抜粋である。文中の（ I ）～（ IV ）に該当する語句の組み合わせとして適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。なお、空欄のローマ数字が同じ箇所には同じ語句が入るものとする。 イ

2 内容

B 世界の様々な地域

(2) 世界の諸地域

次の①から⑥までの各州を取り上げ、（ I ）や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、以下のア及びイの事項を身に付けることができるよう指導する。

- ① アジア ② ヨーロッパ ③ アフリカ
④ 北アメリカ ⑤ 南アメリカ ⑥ オセアニア

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 世界各地で顕在化している（ II ）は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解すること。

3 内容の取扱い

(4) 内容のBについては、次のとおり取り扱うものとする。

イ (2)については、次のとおり取り扱うものとする。

(イ) 取り上げる（ II ）については、地域間の（ III ）に気付き、我が国の国土の（ IV ）を深め、持続可能な社会づくりを考える上で効果的であるという観点から設定すること。また、州ごとに異なるものとなるようにすること。

	I	II	III	IV
a	地理的相互依存関係	地域的課題	共通性	見識
b	地理的相互依存関係	地球的課題	多様性	見識
c	空間的相互依存作用	地域的課題	多様性	認識
d	空間的相互依存作用	地球的課題	共通性	認識

- 3 次の文は、「第2 各分野の目標及び内容」のうち歴史的分野「2 内容 B 近世までの日本とアジア」及び「3 内容の取扱い」の一部の抜粋である。文中の（ I ）～（ IV ）に該当する語句の組み合わせとして適切なものを、下の a～d から一つ選
びなさい。 ウ

B 近世までの日本とアジア

(1) 古代までの日本

ア 次のような知識を身に付けること。

(ウ) ^{りつりょう}律令国家の形成

^{りつりょう}律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの（ I ）を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が（ II ）したことを理解すること。

(エ) 古代の文化と東アジアとの関わり

仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、（ III ）な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解すること。

3 内容の取扱い

(3) 内容のBについては、次のとおり取り扱うものとする。

ア（前略）(1)のアの(ウ)の「^{りつりょう}律令国家の確立に至るまでの過程」については、^{しょうとくたいし}聖徳太子の政治、大化の改新から^{りつりょう}律令国家の確立に至るまでの過程を、小学校での学習内容を活用して（ IV ）ようにすること。なお、「^{しょうとくたいし}聖徳太子の政治」を取り上げる際には、^{しょうとくたいし}聖徳太子が古事記や日本書紀においては「^{うまや}厩戸皇子」などと表記され、後に「^{しょうとくたいし}聖徳太子」と称されるようになったことに触れること。

	I	II	III	IV
a	文物や制度	発展	大陸的	具体的に捉えさせる
b	文化や様式	発展	大陸的	大きく捉えさせる
c	文物や制度	展開	国際的	大きく捉えさせる
d	文化や様式	展開	国際的	具体的に捉えさせる

- 4 次の文は、「第2 各分野の目標及び内容」のうち公民的分野「2 内容 D 私たちと国際社会の諸課題」及び「3 内容の取扱い」の一部の抜粋である。文中の（Ⅰ）～（Ⅳ）に該当する語句の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

Ⅰ

D 私たちと国際社会の諸課題

(1) 世界平和と人類の福祉の増大

ア 次のような知識を身に付けること。

- (イ) 地球環境、資源・エネルギー、（Ⅰ）などの課題の解決のために経済的、技術的な協力などが大切であることを理解すること。

3 内容の取扱い

(1) 内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。

エ 合意形成や（Ⅱ）を視野に入れながら、取り上げた課題について（Ⅲ）ことを、妥当性や効果、実現可能性などを踏まえて実現できるよう指導すること。

(5) 内容のDについては、次のとおり取り扱うものとする。

ア (1)については、次のとおり取り扱うものとする。

- (イ) イの(ア)の「国際社会における我が国の役割」に関連させて、核兵器などの脅威に触れ、戦争を防止し、世界平和を確立するための（Ⅳ）の態度を育成するように配慮すること。また、国際社会における文化や宗教の多様性について取り上げる。

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
a	難民	社会参画	探究した	熱意と協力
b	貧困	社会参画	構想した	熱意と協力
c	難民	国際理解	構想した	希望と貢献
d	貧困	国際理解	探究した	希望と貢献

- 5 次の文は、「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の一部の抜粋である。文中の（Ⅰ）～（Ⅲ）に該当する語句の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

オ

- 1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。
- (4) 障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる（Ⅰ）に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。
- 2 第2の内容の取扱いについては、次の事項に配慮するものとする。
- (1) 社会的な（Ⅱ）を働かせることをより一層重視する観点に立って、社会的事象の意味や意義、事象の特色や事象間の関連、社会に見られる課題などについて、考察したことや選択・判断したことを論理的に説明したり、立場や根拠を明確にして（Ⅲ）したりするなどの言語活動に関わる学習を一層重視すること。

	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ
a	困難さ	見方・考え方	議論
b	困難さ	視点や方法	発表
c	制約	視点や方法	議論
d	制約	見方・考え方	発表

【選択問題 特別支援学校】

第3問 次の1～4の問いに答えなさい。

- 1 次の文は、令和3年6月に文部科学省より示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方」の一部である。

文中の ～ に当てはまる語句を下の1～9から一つずつ選びなさい。

③ 合理的配慮の決定方法・提供

(中略)

合理的配慮は、子供一人一人の障害の状態等を踏まえて教育的ニーズの整理と必要な支援の内容の検討を通して、個々に決定されるものである。(中略)

これを踏まえて、設置者及び学校と本人及び保護者により、 を作成する中で、発達の段階を考慮しつつ、次の「④合理的配慮の観点」を踏まえながら、合理的配慮について可能な限り を図った上で決定し、提供されることが望ましい。その内容は、 に明記するとともに、個別の指導計画においても活用されることが重要である。

④ 合理的配慮の観点

合理的配慮については、個別の状況に応じて提供されるものであり、これを具体的かつ網羅的に記述することは困難であるが、中央教育審議会初等中等教育分科会報告においては、合理的配慮を提供するに当たっての観点を、①, ②支援体制, ③施設・設備について類型化した整理が試みられている。

- | | | | |
|---------|-------------|--------|-----------|
| 1 教材・教具 | 2 年間指導計画 | 3 合意形成 | 4 指導要録 |
| 5 効率化 | 6 個別の教育支援計画 | 7 課題解決 | 8 教育内容・方法 |
| 9 障害特性 | | | |

2 次の文は、令和5年3月に厚生労働省より示された「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会 報告書」の一部である。

文中の ～ に当てはまる語句を、下の a ～ d からそれぞれ一つ選びなさい。

強度行動障害とは、自傷、他害、こだわり、もの壊し、睡眠の乱れ、異食、多動など本人や周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が、 起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている「 」である。

(中略)

によって平成13年に採択されたICF（国際機能分類）では「障害」の背景因子について、 因子と環境因子という観点から説明されている。ICFにおける環境因子とは「物的環境や社会的環境、人々の社会的な態度による環境の特徴が持つ促進的あるいは阻害的な影響力」とされ、強度行動障害を有する者への支援にあたっては、知的障害や自閉スペクトラム症の特性など 因子と、どのような環境のもとで強度行動障害が引き起こされているのか環境因子もあわせて分析していくことが重要となる。こうした個々の障害特性をアセスメントし、強度行動障害を引き起こしている環境要因を していくことが強度行動障害を有する者への支援において標準的な支援である。

- | | | | | |
|--------------------------------|---|----------|---|---------|
| <input type="text" value="エ"/> | a | ごく稀に | b | 夜間に集中して |
| | c | 著しく高い頻度で | d | 一時的に |

- | | | | | |
|--------------------------------|---|----|---|------|
| <input type="text" value="オ"/> | a | 障害 | b | 重複障害 |
| | c | 疾病 | d | 状態 |

- | | | | | |
|--------------------------------|---|--------|---|------|
| <input type="text" value="カ"/> | a | UNESCO | b | WTO |
| | c | WHO | d | IAEA |

- | | | | | |
|--------------------------------|---|-----|---|-----|
| <input type="text" value="キ"/> | a | 心理的 | b | 行動的 |
| | c | 発達 | d | 個人 |

- | | | | | |
|--------------------------------|---|----|---|----|
| <input type="text" value="ク"/> | a | 発見 | b | 決定 |
| | c | 把握 | d | 調整 |

3 次の文は、「特別支援学校 小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示） 第1章 総則 第3節 教育課程の編成」の一部である。

文中の ～ に当てはまる語句を下の a ～ d からそれぞれ一つ選びなさい。

カ 知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部においては、生活、国語、算数、音楽、図画工作及び体育の各教科、道徳科、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、 児童に履修させるものとする。また、 については、児童や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。

キ 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部においては、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育及び の各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、 生徒に履修させるものとする。また、 については、生徒や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。

ク 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、各教科の指導に当たっては、各教科の を基に、児童又は生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。その際、小学部は6年間、中学部は3年間を見通して計画的に指導するものとする。

- | | | |
|--------------------------------|-----------|-------------|
| <input type="text" value="ケ"/> | a 特定の | b 全ての |
| | c 特性のある | d 希望する |
| <input type="text" value="コ"/> | a 外国語活動 | b 総合的な学習の時間 |
| | c 日常生活の指導 | d 社会及び理科 |
| <input type="text" value="サ"/> | a 技術・家庭 | b 職業 |
| | c 生活単元学習 | d 職業・家庭 |
| <input type="text" value="シ"/> | a 外国語活動 | b 情報 |
| | c 外国語科 | d プログラミング活動 |
| <input type="text" value="ス"/> | a 見方・考え方 | b 段階に示す内容 |
| | c 学年の目標 | d 配慮事項 |

- 4 次の表は、令和5年度の高知県公立特別支援学校中学部、高等部（専攻科を含む）卒業生の進路状況をまとめたものである。

表中の下線部①、②の説明として正しいものを、下のa～eからそれぞれ一つ選びなさい。

	福祉的就労						その他
	①就労継続支援		就労移行	療養介護	②生活介護	自立訓練	
	A 型	B 型					
高等部卒業者数	6	46	2	0	20	1	57

- a 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行うサービス
- b 一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行うサービス
- c 常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供するサービス
- d 一般就労に移行した人に、就労に伴う生活面の課題に対応するための支援を行うサービス
- e 一人暮らしに必要な理解力・生活力等を補うため、定期的な居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握し、必要な支援を行うサービス

- ①

セ

- ②

ソ

中学校 社会

第1問 (地歴)		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	c	b	c	b	d	a	a	c	5	a	c	d	c	d	a	c	d	a	b	d					
	配点	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3					
	備考																									
第2問 (公民)		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	c	a	d	d	e	b	d	e	c	a	b	e	d	c	a	c	b	a	a	c					
	配点	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3					
	備考																									
第3問 (中学)		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	b	d	c	b	a																				
	配点	6	6	6	6	6																				
	備考																									
第3問 (特支)		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
	正答	6	3	8	c	d	c	d	d	b	a	d	c	b	b	c										
	配点	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2										
	備考																									